



件名：書道家武田双雲先生の美文字の書き方

先日、テレビ番組に書道家の武田双雲先生が出演されていた。
そこで教えられていた題記の内容を以下にメモする。

美しい文字というものは、ダンスと同じで決めのポーズを持っている。
そこにはある法則があるというものだった。

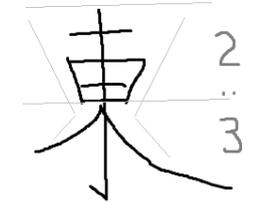
①決め三角の法則 (様や港など)

- ・へんを小さく (左側)
- ・つくりを大きく(右側)



②モデル体型の法則

- ・腰の位置を高く 上下 2 : 3
- ・中心部分にクビレを作る



③メリハリの法則

- ・四角い型の字は小さく書く



筆ペンの場合の技術

①おしゃれ線を入れる 赤丸の例

入れすぎずに一二か所がよいとされる

②かすれを書くことでプロっぽくなる

筆を傾げるとかすれる。

筆を立てて書くとかすれない。

